

概要

国土交通省は2012年3月、「TS・GPSを用いた盛土の締固め情報化施工管理要領」をとりまとめ、従来の砂置換法やRi計法につづく第3の管理方法として位置づけました。TENavシステムはTS、GPSの両方に対応しており、河川・道路土工・舗装工の情報化施工を支援します。

特徴

- 現場の状況、施工内容に合わせてシステム機器を選択できます。

項目	TS(トータルステーション)	GPS(衛星利用測位システム)	
		VRS 利用	VRS 利用しない
精度	平面: ±1~3mm 鉛直: ±1~3mm	平面: ±10~20mm 鉛直: ±20~30mm	平面: ±10~20mm 鉛直: ±20~30mm
施工範囲	700m × 700m程度/区画	制限なし	700m × 700m程度/区画
見通し	TSレーザ視準を阻害しないこと	常時衛星捕捉状態であること	
天候	荒天では計測不可	全天候	
稼働台数	複数台/区画	複数台/区画	
コスト	◎	○	△
総合評価	安定した精度・計測が可能であるが、TSの管理に手間を要す。中規模土工に適する。	システム管理は容易であるが、データの安定性に劣る。大規模土工に適する。	

TS、GPS対応メーカー

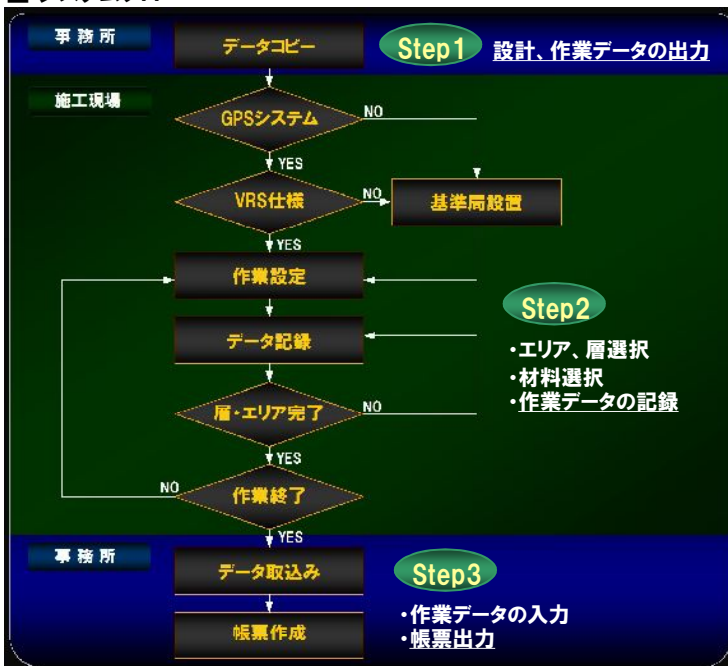
- ニコン・トリニプル
- ソキア・トプコン

システム

■ システムイメージ



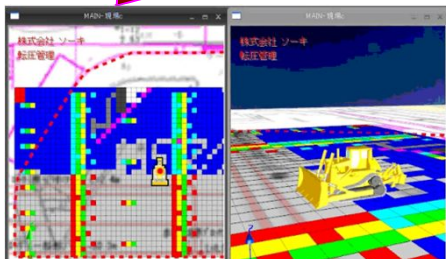
■ システムフロー



機器設置



オペレータ画面



帳票出力

